

I-O DATA

19型液晶ディスプレイ

LCD-AD197GEシリーズ 取扱説明書

この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に「本書」をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いいたします。

画面で見るマニュアルを活用しよう

ソフトウェアのダウンロード

弊社 Web ページの「サポートライブラリ」からご利用いただけます。


ダウンロード
ページへの
アクセス方法

- 弊社 Web ページ (http://www.iodata.jp/) にアクセスします。
- 「ダウンロード」をクリックします。
- 「サポートライブラリ」の製品の頭文字として「L」をクリックします。
- ご購入いただいた製品の型番をさがして、クリックします。
- ダウンロードページが開きますので、画面で見るマニュアルを見たり、ソフトウェアをダウンロードしてください。

▼画面で見るマニュアル

「画面で見るマニュアル」には、表示の調整 / 設定方法や本製品の仕様などを記載しています。

▼参照方法

「」をクリックすることで、画面で見るマニュアルを参照できます。

▼画面設定ユーティリティソフト

「Display Manager」は最適な画面の表示調整をマウス操作で簡単に設定することができます。

▼対応OS

Windows Vista/XP/2000

▼メッセージ着信お知らせ機能

「Message Monitor 着ピカ」は、メールの着信を LED ランプの点滅でお知らせします。

▼対応OS

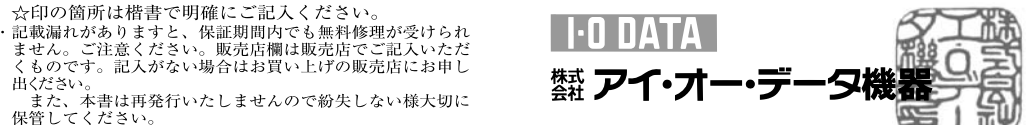
Windows Vista/XP/2000

※[画面で見るマニュアル]やソフトウェアをご利用になる場合は、インターネットへの接続が必要です。

ハードウェア保証書

型番	LCD-AD197GE シリーズ	ご購入日	
保証期間	ご購入日より 36 ヶ月間有効です 液晶パネル(バックライト含む)は、 ご購入日より 12 ヶ月間有効です	住所・店名	
ふりがな		ご販売店様へ	
お名前		1. お客様へ商品をお渡しする際は必ず販売店をご購入日欄に記入し貴店名・住所、貴店印をご記入ご捺印ください。	
客住所		2. 記載漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられません。	
取扱い説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、商品と本保証書をご持参し提示の上お買いもとの販売店または、弊社(裏面修理センター宛)にご依頼ください。			

☆印の箇所は横書きで明確にご記入ください。
・記載漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられません。ご注意ください。販売店欄は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。
また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。



安全にお使いいただくために

本書には、ご使用の際に重要な情報や、お客様や他人の危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。
本書は、必要とときにすぐ参照できるように、お手元にご用意して使用ください。
お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

■絵記号の意味

	この記号は注意(警告を含む)を促す内容を表すものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。		この記号は火災の危険を示す記号です。
	この記号は禁止の行為を示すものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。		この記号は感電の危険を示す記号です。
	この記号は注意(警告を含む)を促す内容を表すものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。		この記号は感電の危険を示す記号です。

危険

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。

■本製品を修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、破損、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

警告

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定されます。

■本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やその周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。
警告、注意表示を無視すると、人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やその周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

■異常な音や臭いがしたり、加熱、発煙したときは、すぐに使用を中止し、弊社サポートセンターにお問い合わせください。
電源を切つて、ACコンセントからプラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■本製品の取り扱いには、必ず本書で接続方法をご確認ください。以下にご注意ください。
●作業の前に、本製品を接続する機器およびその周辺機器の電源を切り、ACコンセントからプラグを抜いてください。プラグを抜かずに行うと、感電および故障の原因となります。
●接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品を使用してください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつぶし・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
●接続するコネクタやケーブルを間違えると、コネクタやケーブルから発煙したり火災の原因となります。

■本製品の移動の際は、まず本製品を接続している機器・周辺機器および本製品の電源を切り、ACコンセントからプラグを抜いてください。
プラグを抜かずに行くと、感電および故障の原因となります。

■本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
●火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺のご使用は、特にご注意ください。
●表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合は、すぐに液晶面や奥から布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因となります。また、水分が内部へ浸入すると、故障の原因となります。

■ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

■故障や異常のまま、通電しないでください。
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。また、本製品に通電をしないでください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

■本製品はAC100V専用です。指定以外の電圧で使用するしないでください。
故障の原因となります。

注意

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定されます。

■製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
●直射日光や強い光が当たる場所
●湿気やホコリが多い場所
●温度湿度の激しい場所
●水気が多い場所(浴室、洗面所など)
●強い振動や衝撃がかかる場所
●燃焼性ガス発生源(ガスコンロ、ガスストーブ、ガス暖房機など)
●静電気の発生しやすい場所
●熱発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど)
●電圧・電流・電圧の発生する物の近く(携帯電話、電石、ラジオ、無線機など)
(使用時のみの制限)

■本製品は精密部品です。以下のごことにご注意ください。
●落としたり、衝撃を加えたりしない
●重いものを上にのせない
●本製品の上に水などの液体や、クレンジングなどの小部品の置かない
●本製品内部およびコネクタ部、液晶、金属、たばこの煙などの異物を入れない

■ケーブルについて
●ケーブルは足などに引っ掛からないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります。
●液晶面やケーブルに傷を付けないでください。ケーブルが破損、接触不良などの原因となります。
●動作中にケーブルを強く動かさないでください。接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となります。

■電源の入れ状態、なおおけ、閉めたとき、逆さまにして使用しないでください。
内部に熱がこもり、発火のおそれがあります。

お取り扱い上の注意

■画面の焼き付きを防ぐために
同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。焼き付きを防ぐために次のことを行ってください。
●パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
●なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバ機能をご使用ください。

■お手入れのために
●表示面が汚れた場合は、脱脂剤が染みかきいれ、布で軽く拭き取ってください。
●表示面以外の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く拭いてから、軽く拭いてください。ペンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
●表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに脱脂剤で染みかきいれ、布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因となります。また、水分が内部へ浸入すると故障の原因となります。

■バックライトについて
本製品には、バックライトには寿命があります。
画面が暗くなったり、チラツいたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。
※ご自分で交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
※バックライトはバックライトは1年保証となります。

■液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■画面の焼き付きを防ぐために
同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。焼き付きを防ぐために次のことを行ってください。
●パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
●なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバ機能をご使用ください。

1 箱の中身を確認する

- ☐ 液晶ディスプレイ本体
- ☐ 台座底板
- ☒ LCD-AD197GEシリーズ 取扱説明書(本書)
- ☐ デジタル接続ケーブル(約2.0m)
- ☐ アナログ接続ケーブル※(約1.5m)
- ☐ ACケーブル(約1.8m)
- ☐ オーディオケーブル(約1.8m)

※PC-9800シリーズおよびApple Macintoshシリーズでアナログ接続ケーブルをお使いになる際には、別途市販の変換アダプターが必要になる場合があります。

●万一、不足品がございましたら弊社サポートセンターまでご連絡ください。
●箱・梱包材は大切に保管し、修理など輸送の際にご使用ください。

2 設置する

●作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように十分ご注意ください。
●作業の際は、ディスプレイ部(表示面)を手で強く押さえないように気をつけてください。
液晶パネルが故障または破損するおそれがあります。

台座底板を取り付けるには

本製品を箱から取り出した時点では、台座底板は外された状態になっています。本製品を机の上などに設置する場合は、液晶ディスプレイ本体に台座底板を取り付ける必要があります。

手順.1 台座底板を机の上などの平らなところに置きます。

手順.2 両手で液晶ディスプレイのフレーム部分を持ち、台座ネットを台座底板のくぼみに合わせて、[カチッ]と音がするまではめこみます。

本製品のディスプレイ部は前に5°、後ろに20°の範囲で調整してください。
調整の際は、下図のように両手で左右のフレーム部分を持ちながら角度の調節を行ってください。

手順.1 台座底板を机の上などの平らなところに置きます。

手順.2 両手で液晶ディスプレイのフレーム部分を持ち、台座ネットを台座底板のくぼみに合わせて、[カチッ]と音がするまではめこみます。

手順.1 台座底板を机の上などの平らなところに置きます。

手順.2 両手で液晶ディスプレイのフレーム部分を持ち、台座ネットを台座底板のくぼみに合わせて、[カチッ]と音がするまではめこみます。

手順.1 台座底板を机の上などの平らなところに置きます。

手順.2 両手で液晶ディスプレイのフレーム部分を持ち、台座ネットを台座底板のくぼみに合わせて、[カチッ]と音がするまではめこみます。

手順.1 台座底板を机の上などの平らなところに置きます。

手順.2 両手で液晶ディスプレイのフレーム部分を持ち、台座ネットを台座底板のくぼみに合わせて、[カチッ]と音がするまではめこみます。

手順.1 台座底板を机の上などの平らなところに置きます。

手順.2 両手で液晶ディスプレイのフレーム部分を持ち、台座ネットを台座底板のくぼみに合わせて、[カチッ]と音がするまではめこみます。

手順.1 台座底板を机の上などの平らなところに置きます。

手順.2 両手で液晶ディスプレイのフレーム部分を持ち、台座ネットを台座底板のくぼみに合わせて、[カチッ]と音がするまではめこみます。

3 パソコンに接続する

手順.1 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。
ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。

手順.2 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

手順.1 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。
ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。

手順.2 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

手順.1 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。
ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。

手順.2 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

手順.1 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。
ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。

手順.2 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

手順.1 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。
ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。

手順.2 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

手順.1 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。
ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。

手順.2 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

手順.1 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。
ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。

手順.2 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

手順.1 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。
ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。

手順.2 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

手順.1 添付のACケーブルをAC INコネクタに接続します。
ACケーブルは、AC INコネクタの奥までしっかりと差し込んでください。

手順.2 本製品のコネクタとパソコンのコネクタを、添付の接続ケーブルで接続します。
各接続ケーブルは必ず添付のものを使用し、接続ケーブルのコネクタは、左右のネジを締めて固定してください。
※本製品のスピーカーを使用しない場合、オーディオケーブルの接続は不要です。

手順.3 本製品のACケーブルの電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

4 使う

パソコンとの接続が完了すれば、使用することができます。
詳しい説明(メニューの説明やハードウェア仕様など)は、「画面で見るマニュアル」を参照してください。

各部の名前 下記では、台座底板を液晶ディスプレイ本体に取り付けたあとの図で説明します。

1 [O] (メニュー) ボタン
調整/設定メニューの表示、調整/設定メニューのキャンセルなどに使います。
メニューが表示されないときに長押し(約3秒)で、メニューをロック/ロック解除できます。

2 [◀ ▶] (左右選択) ボタン※
調整/設定メニューの選択や調整値を増減するときに使います。
※メニューが表示されないときに押すと、ショートカットメニューが表示されます。ショートカットメニューでは、輝度、コントラスト、ボリュームの調整ができます。

3 LEDランプ
電源がONになるとLEDランプが緑色に点灯し、省電力モード時は橙色になります。

4 [□] (入力/AUTO) ボタン
アナログ/デジタル入力の切替や調整/設定メニューの決定などに使います。
長押し(約3秒)でアナログ入力時の位置調整を自動で行います。

5 [⏻] 電源ボタン
電源のON、OFFを行います。

6 スピーカー
音声を出力します。

7 AC INコネクタ
添付のACケーブルを接続します。

8 AUDIO INコネクタ
添付のオーディオケーブルを接続します。

9 DVI-Dコネクタ
添付のデジタル接続ケーブルを接続します。

10 D-SUBコネクタ
添付のアナログ接続ケーブルを接続します。

11 盗難防止ホール
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。

12 台座ネット
別途ESAアームなどの固定器具を取り付ける場合は外すことができます。

13 台座底板
本製品を机の上などに設置する場合は、液晶ディスプレイ本体に台座底板を取り付ける必要があります。
取り付け方法については[2. 設置する]をご覧ください。

14 盗難防止ホール
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。

15 台座ネット
別途ESAアームなどの固定器具を取り付ける場合は外すことができます。

16 台座底板
本製品を机の上などに設置する場合は、液晶ディスプレイ本体に台座底板を取り付ける必要があります。
取り付け方法については[2. 設置する]をご覧ください。

17 盗難防止ホール
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。

18 台座ネット
別途ESAアームなどの固定器具を取り付ける場合は外すことができます。

19 台座底板
本製品を机の上などに設置する場合は、液晶ディスプレイ本体に台座底板を取り付ける必要があります。
取り付け方法については[2. 設置する]をご覧ください。

20 盗難防止ホール
必要に応じて市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。

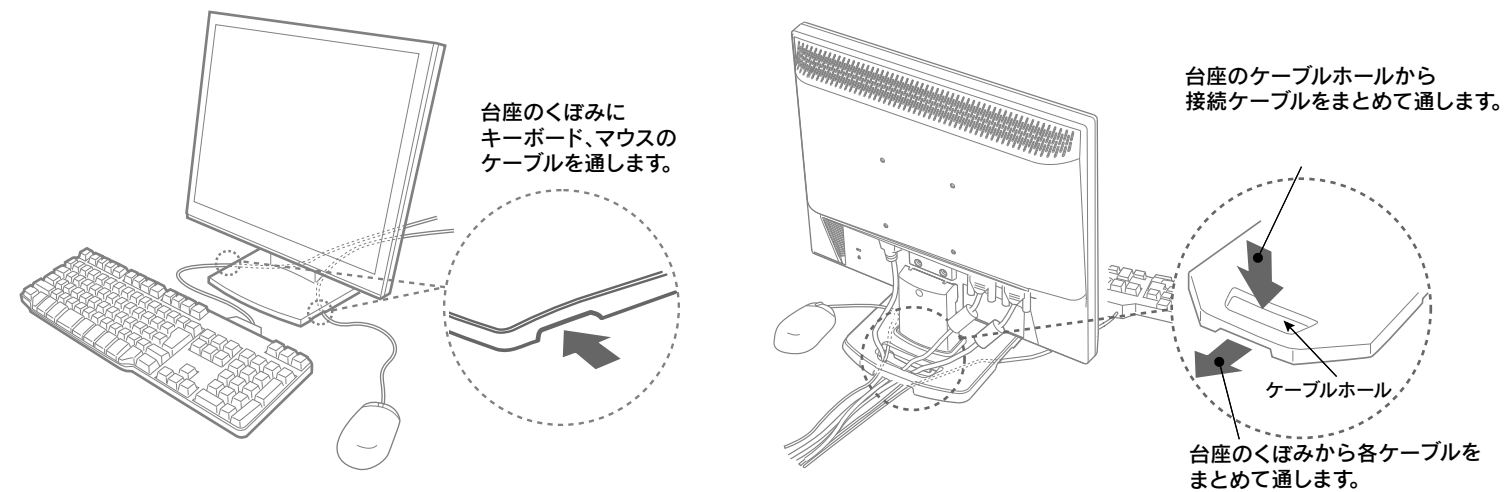
21 台座ネット
別途ESAアームなどの固定器具を取り付ける場合は外すことができます。

22 台座底板
本製品を机の上などに設置する場合は、液晶ディスプレイ本体に台座底板を取り付ける必要があります。
取り付け方法については[2. 設置する]をご覧ください。

使う (つづき)

ケーブル類のまとめ方例

本製品に接続するケーブルやマウス、キーボードのケーブルを以下のように本製品の台座の下を通してデスク上をすっきりと使用することができます。



台座底板を取り外すには

手順.1 机の上などの平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして本製品を置きます。
右図のように机の端に置いてください。

手順.2 台座底板裏面のツメを矢印の方向に押し、台座底板を液晶ディスプレイ本体から取り外します。

注意 ●指を挟まないように注意して、ゆっくりと台座を引き抜いてください。

アームを取り付けるには

必要に応じて台座を取り外し、VESA規格に準拠した市販のアームなどの固定器具を取り付けることができます。アームや、アーム取り付け用ネジは別途ご購入ください。

注意 ●作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないように十分ご注意ください。
●作業の際には、柔らかい布などを敷いて、パネルに傷がつかないようにしてください。
●電源を切り、全てのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
●ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。取り外したネジ、台座は大切に保管してください。

手順.1 机の上などの平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして本製品を置きます。
図のように机の端に置いてください。

手順.2 台座の3個所のネジを外して、台座を取り外します。

手順.3 図の4個所のネジ穴を利用してご用意いただいた固定器具を取り付けてください。

●固定用のネジは、[M4×10mm]のものをご注意ください。
●本製品のスタンドを除いた質量は、約4.2kgです。
固定器具は本製品の質量に耐えられる160mmピッチのものをご注意ください。

ご使用のパソコン環境によっては最大解像度が選べない場合があります。その場合は、最大解像度が選択可能なグラフィックドライバをパソコンメーカーまたはグラフィックボードメーカーから入手してください。

困ったときには

よくある質問

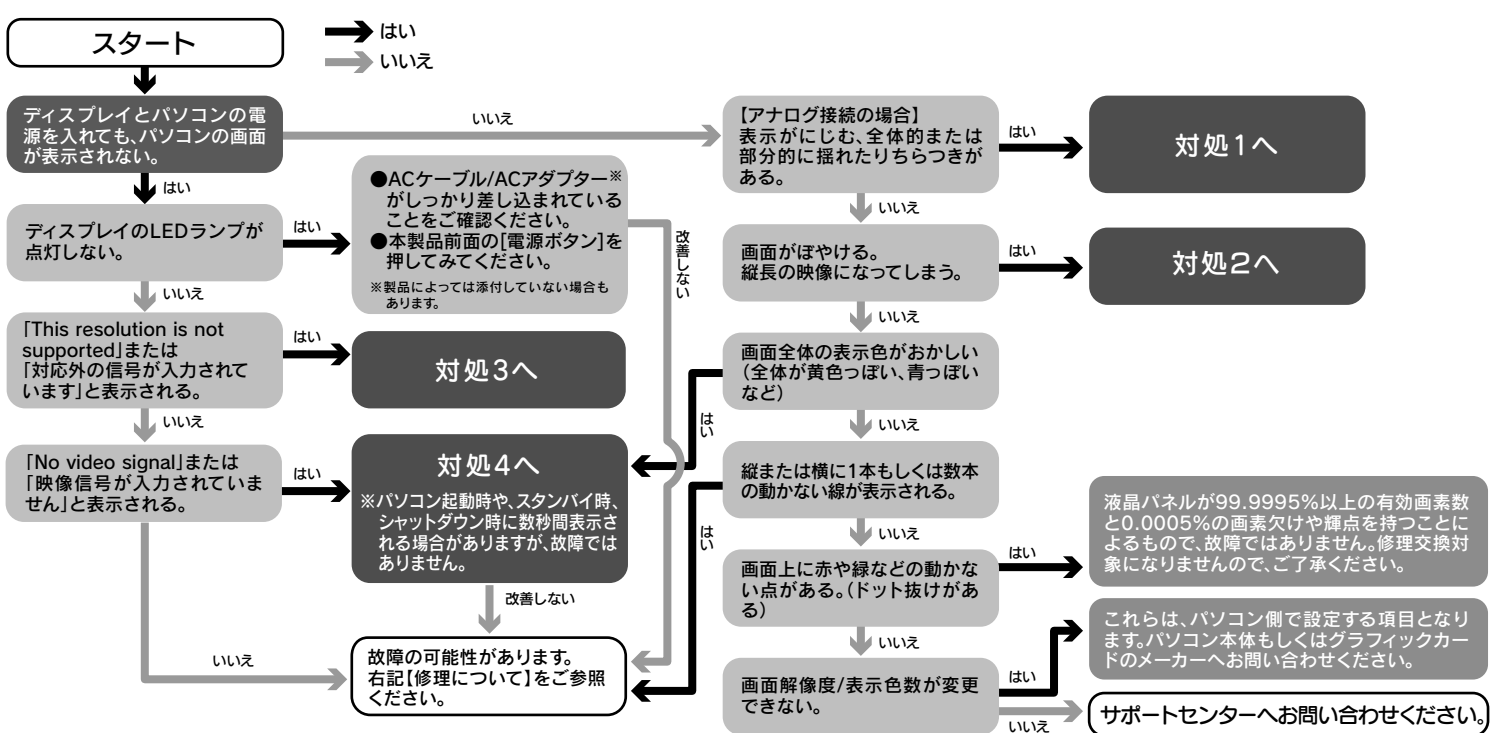
Q1 液晶ディスプレイのスピーカーから音が出ない

A 液晶ディスプレイとパソコンが正しくオーディオケーブルで接続されているかご確認ください。

A 液晶ディスプレイ前面のボタンで、音量を調整してみてください。また、パソコン本体側の音量を上げてみてください。

A パソコン側の音声出力がミュートになっていないかご確認ください。

トラブル解決フローチャート



対処1

その1 [入力/AUTO]ボタンを押して自動調整を行ってください。それでも改善されないようであれば、調整/設定メニューから[自動調整]の各メニュー、[その他の] [スムーズ] [調整]を調整してください。
(画面で見るマニュアル参照)

その2 各OS毎のリフレッシュレート(垂直周波数)を60Hzや75Hzにしてみてください。リフレッシュレートの設定を[60Hz]や[75Hz]に変更することにより改善される場合があります。OSごとの変更手順は以下をご覧ください。

Windows Vista®の場合 [個人設定]→[画面の設定]→[詳細設定]ボタン→[モニタタブ]→[画面のリフレッシュレート]

Windows XP/2000の場合 [画面のプロパティ]→[設定]タブ→[詳細設定(詳細)]ボタン→[モニタタブ]→[画面のリフレッシュレート]

対処2

「画面全体がぼやける」「縦長の映像になってしまう」という場合は、パソコンで設定されている解像度が本製品に最適な解像度になっていない可能性があります。パソコンの解像度を本製品の最大表示解像度に設定してください。

(画面で見るマニュアル(ハードウェア仕様)参照)

対処3

パソコン側で本製品の仕様外の解像度やリフレッシュレート(垂直周波数)を設定されたためと思われます。以下の方法でパソコンの設定を変更してください。

対処4 ●接続ケーブルがしっかり接続されていない可能性があります。接続ケーブルを再度接続し直して、パソコンの電源を入れ直してください。

●ノートパソコンと接続している場合、映像信号出力の設定が正しく行われていない可能性があります。ノートパソコンの取扱説明書などをご確認の上、映像信号出力先を正しく設定し直してください。

修理・回収・リサイクル

修理について

1. 依頼前に確認すること

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

■修理金額について

●保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」の保証範囲外に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
※ハードウェア保証書に記載された保証期間にかかわらず、パネル、バックライトは一年保証となっておりますのであらかじめご了承ください。

●保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。また、その際には同等の後継製品などで対応させていただく場合がございます。

●お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、修理金額をご案内いたします。修理を行うというご返事をいただいたから修理をさせていただくこととなります。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)修理しないとか判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

2. 修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

①シリアル番号などをメモに控え、お手元に保管ください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、ご送いただいた日付をメモに控え、お手元に置いてください。
※製品名(Model Name)、シリアル番号(S/N)は、製品背面に貼られているシールに印字されています。

液晶ディスプレイの回収・リサイクルについて

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。
液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりを行っております。詳細は、右記リサイクル窓口「アイ・オー エコステーション」までお問い合わせください。

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。
回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通して、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。回収・リサイクルのご案内、お申し込みについては、右記リサイクル窓口「アイ・オー エコステーション」にて承ります。

VCCI規格について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

②これらをご留意ください

●必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
●下の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境(機器構成、OSなど)、故障状況(どうなったか)

③修理品を梱包してください
●上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
●輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。(梱包が不十分のために輸送中に製品が破損した場合は、有料修理となりますのでご注意ください。)
●液晶パネル部分に、保護するための板やダンボールなどをあててください。
●製品が動かないように、緩衝材は上下左右、台座周辺に十分にご用意ください。

④修理をご依頼ください

●修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
※修理の際に弊社の品質基準に適合した相当部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。
●送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便(書留郵便小包)でお送りください。

液晶ディスプレイの回収・リサイクルについて

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりを行っております。詳細は、右記リサイクル窓口「アイ・オー エコステーション」までお問い合わせください。

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。
回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通して、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。回収・リサイクルのご案内、お申し込みについては、右記リサイクル窓口「アイ・オー エコステーション」にて承ります。

料金について

液晶ディスプレイ本体の「PCリサイクルマーク」の有無により料金が異なります。なお、PCリサイクルマークがない液晶ディスプレイを2003年10月1日以降にご購入、ご家庭でご利用いただきましたお客様には弊社が無料でPCリサイクルマークを提供し、回収・再資源化いたします。詳細は弊社ホームページをご覧ください。

リサイクルについて

■リサイクル窓口
「アイ・オー エコステーション」専用ダイヤル
電話：076-260-3616
※受付時間 9:30～12:00/13:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
※リサイクルに関するお問い合わせの承っております。
その他のご質問につきましては、右記「お問い合わせ窓口」へご相談ください。

J-Mossについて

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法(JIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。
化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/jmoss/>

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

お問い合わせについて

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

1. ホームページを確認する

[困ったときには]で解決できない場合は、サポート web ページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考にしてください。
製品Q&A、Newsなど
→<http://www.iodata.jp/support/>

2. 解決できない場合は

それでも解決できない場合は下記へお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口
住所：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社 アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話：本社 076-260-3633 東京 03-3254-1092
FAX：本社 076-260-3360 東京 03-3254-9055
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

■お知らせいただく事項について
1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のOS
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

※ご提供いただいた個人情報、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

[ご注意]
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関与する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービスを行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は外国為替及び外国貿易法の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

[Windows Vista®ロゴについて]
以下の環境下にロゴテストをおこなっております。
●CPU: Pentium D 930
●メモリ: 1G/ドット
●チップセット: 945GS
●グラフィックボード: GeForce 7600GS
[商標について]
●I/O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Windows Vista®およびWindowsロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
●Apple, Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

●保証規定
1. <保証内容>
取組説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容に基づき、無料修理いたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返し致しません。
2. <保証対象>
保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。
3. <修理依頼>
修理を弊社へご依頼される場合は、製品と本保証書を弊社へお持ち込み頂きますようお願いいたします。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用頂き、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。
4. <保証適用外>
保証書をご提示いただきましても次の場合は有料修理となります。
1) ご購入日から保証期間が経過した場合。
2) 修理ご依頼の際、本保証書の提示がない場合。
3) 本保証書の所定事項(お名前、ご住所、販売店名など)が未記入の場合、または手印が書き換えられた場合。
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス漏れ、雷害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
5) お買上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた液晶パネルの傷を含む故障もしくは損傷。
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷。
7) 液晶パネル、バックライトの経年劣化、(輝度変化、色変化、輝度および色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など)

Copyright (C) 2009 I/O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.